

CDVJショップコンテスト2016 応募用紙

店名	TSUTAYA千葉寺店	法人名	株式会社京成ストア
店舗住所	千葉県千葉市中央区千葉寺町917-7		
電話番号	043-261-8238	e-mail	
店長名(またはご担当者名)			
■応募作品のテーマ	奥行きを生かした立体POP(ファンタビ)		
■写真貼付欄			

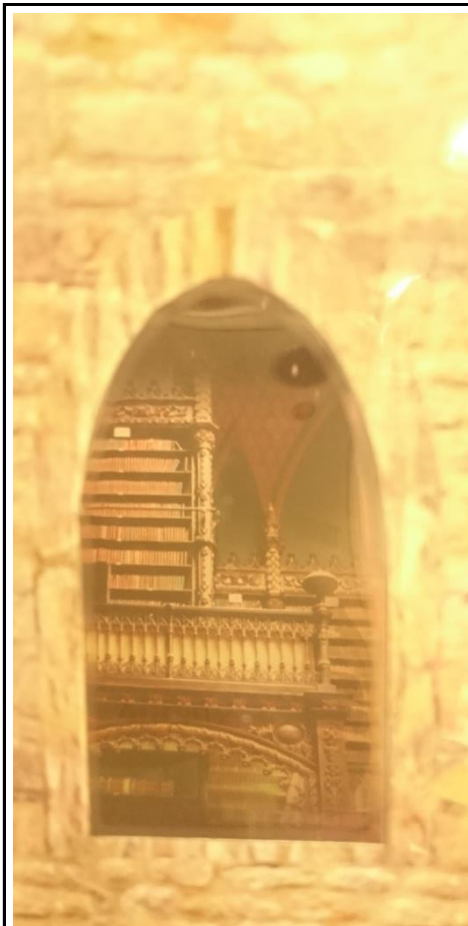


■コメント欄(力を入れたポイントや狙いなどをお書き添え下さい。)

売場展開をする上で立体的な奥行きのあるPOPを作ること为目标として売場作成に尽力しました。その中でも特に入れ込んだ点はラミネートでできる透明部分を活用してその中にPOPを仕込むやり方です。層状にすることであまりスペースのない売り場でも迫力のある売り場になるように工夫した点が応募した売場展開の一番の売りになっています。



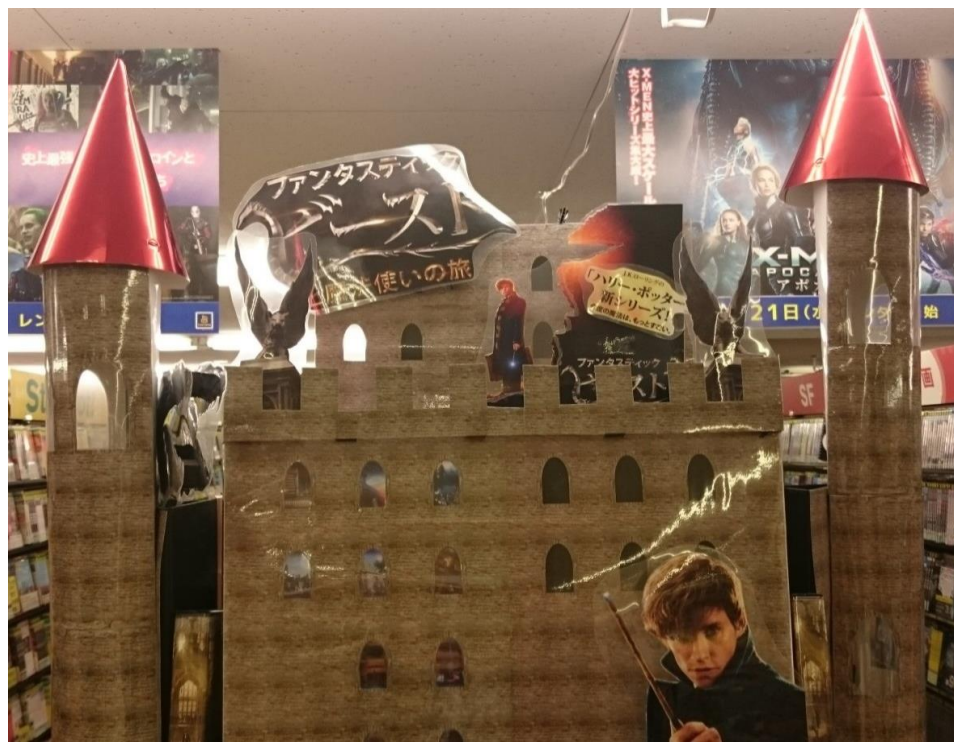
今年のメインにして最大の売場展開になったハリーポッターコーナー。書籍「ハリーポッターと呪いの子」の販促から始まり、映像レンタルコーナーで「ファンタスティックビースト」の映画告知、関連作のレンタル販促へと展開していきました。POPは書籍コーナーで作ったパーツを「ファンタスティックビースト」の売り場に転用し時間とコストカットに努めました。「呪いの子」の発売日から「ファンタスティックビースト」の公開日まで二週間あったので両作品の盛り上がり時期に各コーナーをうまくミートできたと思います。



ハリーポッターといえばhogwarts城というイメージから城モチーフの売り場にしました。城の窓を透明にしてその裏に絵をいれて覗き込むと図書館やハリーが見える！というギミックがついています。塔部分は半円状にし省スペースでも立体感と迫力を出せるように工夫しました。塔の先端の屋根にはクリスマスシーズンでわんさか出張しているパーティ帽を100均で買ってきて使用しています。



第二の城となるファンタスティックビーストコーナー、正面から見たときに壁が見えるようサイドに傾斜のついたベースをプラスチックダンボールで作りその上に装飾しています。横幅が一回りほど大きく見えるため通常のエンドコーナーに比べてかなり目立たせられました。



基本部分は第一の城と同じですが新映画の主題である魔法生物を新たに付け加えて展開しました。ファンタスティックビーストにはたぶんでないだろうと思いつつ、全5作ならたぶん出るだろうという見込みから趣味で過去作のハリーポッターに登場するハンガリーホーンテールを炎パーツ含め6層のラミネートで製作、バジリスクも2層構造で立体感にこだわりました。地味にモンスターがかっこいいハリポタ…